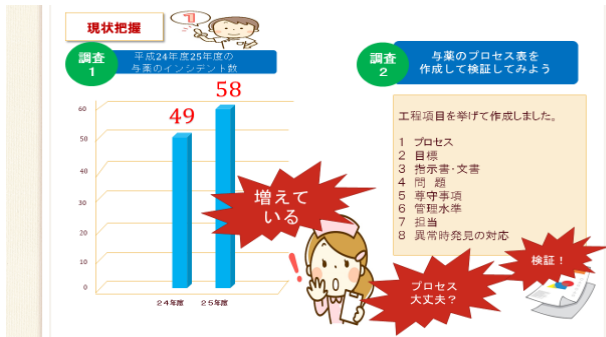


演題名	与薬インシデントを減らそう			
施設名	石巻港湾病院	発表者(職種)	三浦ふき子 (看護師)	
活動の種類	質・安全・能率・CS・モラル・コスト	取り組み種別	問題解決型・課題達成型	
改善しようとした問題 課題	平成25年度は与薬業務フローの改善とスリム化を図り、与薬インシデントの減少に取り組んだ。平成26年度はプロセスを洗い出し、患者の投与場面での対策に焦点をあてる事にした。ダブルチェックのルールはあるが、確認手順が様々で責務の捉え方も各々違う現状があった。			
改善の指標とその目標値	(指標) ①投与場面でのインシデント数 ②レベル1以上の与薬インシデント数 (目標値)①昨年度より半分以下 ②4月～10月迄に30件以下			
実施した対策	・投与場面でのダブルチェックルールの統一を図る ・看護師の意識を高める為、医療安全委員以外のスタッフを巻き込み、与薬インシデント数の周知を図る			
改善指標の対策実施前後の変化	(実施前)①40件 ②58件 (実施後)①11件 ②17件			
	チームの名称	えんじん+	リーダー名(職種)	三浦ふき子 (看護師)
活動状況	平成 26 年 4 月～ 11 月	平均会合時間	50	名
	会合回数	34	平均会合出席率	75 %



現状把握 2 与薬プロセス管理表 作成

工程項目	工程内容	実施	評価	改善
1	投与前準備	実施	評価	改善
2	患者確認	実施	評価	改善
3	薬剤確認	実施	評価	改善
4	投与実施	実施	評価	改善
5	投与後確認	実施	評価	改善
6	副作用観察	実施	評価	改善
7	記録	実施	評価	改善
8	評価	実施	評価	改善

前年度TQM活動にて改善
何故だろう?

現状把握 3

プロセスの名称	サブプロセス	目標	24年度	25年度	指示書・標準文書	このプロセスで設定される問題
与薬 ホール	①内服介助が必要な患者に与薬する	確実に与薬する	1	3	ルールブック 医療安全マニュアル	誤認
与薬 部屋	①内服介助が必要な患者に与薬する ②自己管理の患者が内服する	確実に与薬する 確実に内服する	4	6	ルールブック 医療安全マニュアル	誤認
与薬 後室	③自己管理の患者が内服する	確実に内服する	10	10	ルールブック 医療安全マニュアル	誰かがやってくれるという手抜き?
与薬 確認	与薬後の確認	確実に内服する	6	21	X (なし)	ダブルチェックの確認が違う?

このプロセスで設定される問題: 誤認

ルールブックの精度の問題?

誰かがやってくれるという手抜き?

ダブルチェックの確認が違う?

目標設定

患者への投与場面での
インシデントを半分以下にする

レベル1以上の与薬インシデントを
4月～10月までに30件以下にする

